2025 年 10 月 31 日
西日本旅客鉄道株式会社
JR西日本不動産開発株式会社
中国 SC 開発株式会社

JR西日本グループ内完結型の再生可能エネルギー供給！

広島新駅ビル「ミナモア」へ電力供給を開始

～2025 年 10 月 31 日 運用開始～

西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR西日本）、JR西日本不動産開発株式会社（以下、JR西日本不動産開発）、および中国 SC 開発株式会社（以下、中国 SC 開発）は、2025 年 10 月 31 日より、中国 SC 開発が管理・運営する広島新駅ビル「ミナモア」へ、JR西日本グループ内で発電された再生可能エネルギーの供給を開始いたします。
本取り組みでは、JR西日本が保有する土地においてJR西日本不動産開発が開発した太陽光発電所で発電した電力とその環境価値を、オフサイト PPA※1 スキームを通じて「ミナモア」に供給します。JR西日本グループにおいて、オフサイト PPA を活用した、発電から消費までをグループ内で完結させる自産自消型の再生可能エネルギー活用は、今回が初の取り組みとなります。

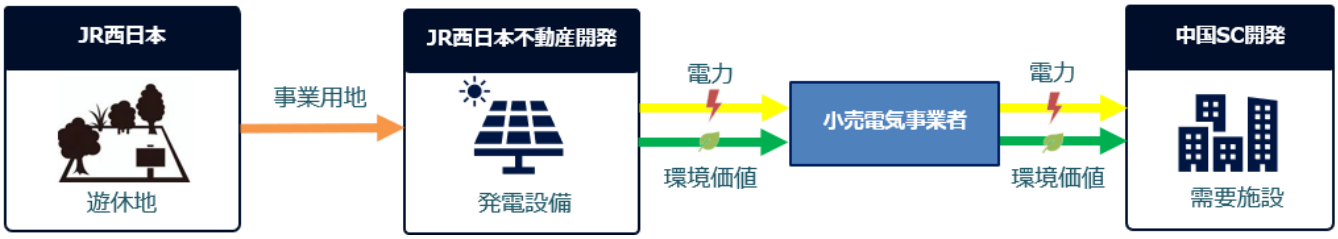
JR西日本グループは、環境長期目標「JR西日本グループ ゼロカーボン 2050」を掲げ、2050 年までにグループ全体の CO2排出量を「実質ゼロ」とすることを目指しております。その実現に向けた取り組みの一環として、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー事業への参画を積極的に進めてまいりました。

本取り組みにおいてJR西日本不動産開発が開発する複数の太陽光発電所（開発中含む）では、合計で年間約 400 万 kWh の発電が可能となり、約 1,940t/年の CO2削減効果が見込まれます。※2 これは、一般家庭約 1,160 世帯分の年間電気使用による排出量に相当します。※3

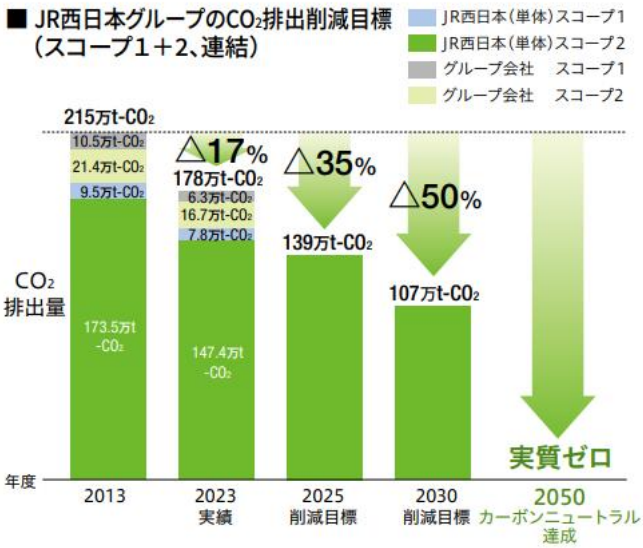
本取り組みは、オフサイト PPA を活用した、JR西日本グループ初の「グループ内発電・グループ内消費」による太陽光発電事業であり、再生可能エネルギーの自産自消を実現する新たなモデルケースです。

今後も、JR西日本グループ内でさらなる連携を図り、持続可能な社会の実現と脱炭素社会の構築に貢献してまいります。

＜本取り組みのスキーム図＞



＜環境長期目標 「JR西日本グループ ゼロカーボン 2050」＞



※1 需要家の敷地外（オフサイト）に設置された再エネ発電設備から発電された電力を、需要家が小売事業者を通じて購入・利用する契約方式

※2 中国電力株式会社の 2024 年度 CO2排出係数（調整後排出係数）で、再エネ特約等の CO2排出量をゼロにする料金メニューなどを除くメニューにおける排出係数 0.000484t-CO2/kWh に、本取り組みにおける発電量を乗じて算出した見込み値。

※3 環境省「令和 5 年度家庭部門の CO2排出実態統計調査」の電気による CO2排出量の全国平均値 1.67t-CO2/世帯・年から算出。

JR西日本グループ
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。
3 すべての人に健康と福祉を
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を

以上